

第 61 回群像新人賞決定のお知らせ

平素より弊社の出版活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。
第 61 回群像新入文学賞が以下のとおり決定しましたので、お知らせいたします。

***当選作 『美しい顔』**

著者 北条裕子 (ほうじょう・ゆうこ)

略歴 1985 年 10 月 4 日山梨県生まれ (現在 32 歳)。青山学院大学第二経済学部卒業。

***賞** 当選作には、賞状ならびに賞金 50 万円を贈呈

***選考委員** 青山七恵 高橋源一郎 多和田葉子 辻原 登 野崎 敏 (50 音順・敬称略)

また、第 61 回群像新人評論賞は、「群像」2017 年 12 月号で発表したとおり、
以下のように決定しました。

***当選作 『なぜシャーロック・ホームズは永遠なのか ——コンテンツツーリズム論序説』**

著者 石橋正孝 (いしばし・まさたか)

略歴 1974 年 4 月 16 日神奈川県生まれ (現在 43 歳)。パリ第八大学大学院博士課程修
東京大学大学院総合文化研究科博士課程退学。大学准教授。横浜市在住。

***賞** 当選作には、賞状ならびに賞金 50 万円を贈呈

***選考委員** 大澤真幸 熊野純彦 鷺田清一 (50 音順・敬称略)

第 61 回群像新入文学賞当選作「美しい顔」ならびに選評は、「群像」6 月号 (5 月 7 日発売) に掲載いたします。